

京都大学文学部哲学科卒業論文題目

——昭和三十八年三月——

哲学専攻

有 福 孝 岳 「純粹理性批判」から「実践理性批判」へ

——「自由」の概念を中心として——

石 井 誠 士 キルケゴールにおける主体性

Berkeley の Immaterialism

竹 内 康 因果性と習慣

——ヒューム哲学の一考察——

十 倉 健 郎 ヘーゲルの「法哲学」の構造

長 崎 孝 「純粹理性批判」

——A Study of "Kritik der reinen Vernunft"——

渡 輪 秀 邦 キルケゴールに於ける間接伝知の問題

小 山 田 晃 労働論

岩 本 恒 雄 デカルトの懐疑

堀 野 広 キルケゴールにおける実存の思想

西洋哲学史専攻

長 野 利 典 純粹理性批判における先駆的感性論について

長谷川圭市 トーマス・アクィナスの人間論における心身の関係をめぐっての人格の考察

中国哲学史専攻

後 藤 延 子 韓非子の研究

心理学専攻

井 上 清 現代大学生の価値感と性格

大 塚 敏 彦 幼児の認知機能の発達の研究

粕 谷 守 孝 "Thereness" の絶対判断

小 谷 信 行 音のピッチの絶対判断

小 森 幸 子 幼児の概念学習の発達の研究

長 田 忍 課題解決集団に於ける役割分化について

——課題条件の効果——

檜 垣 寿 明 幾何学図形の描画と同一視について

——発達の研究(三歳児〜六歳児)——

森 田 浩 平 態度変容および情報受容過程に及ぼす強制応諾の効果について

美学美術史専攻

内 山 武 夫 山越阿弥陀図について

大 村 益 雄 楽器論

——その音楽的表現の限界と可能性について——

哲学研究 第四百九十号

八六

佐和京子 源氏物語絵巻について

竜村 仁 殷周の青銅器と現代抽象彫刻との類縁性と異質性について

基督教学専攻

西谷敏子 フィドラーの芸術論をめぐって

鈴木明子 ヨハネ神学における信仰と愛

山本興二 鎌倉彫刻について

内村公義 仲保者なる聖霊

社会学専攻

京都大学大学院文学研究科哲学科
修士課程修了論文題目

岩田 誠 T・パーソンズの社会学と経済学について

——昭和三十八年三月——

上野義矩 社会変動論について

哲学専攻

大橋照枝 現代日本の中間層

カントにおける自我の問題と内官のパラドックスについて

——特にホワイト・カラーについて——

前田忠良 マス・コミュニケーション過程における対人関係の役割

芦田 淑 カントにおける自我の問題と内官のパラドックスについて

前田成文 母系制社会の構造分析

——とくに純粹理性をめぐって——

丸山定己 現代大都市における社会的移動について

井上 俊 映画の社会的研究

西洋哲学史専攻

宗教学専攻

神子上恵群 ヒュームにおける一般性の問題

花岡永子 宗教性Aから宗教性Bへ

印度哲学史専攻

押兼亮志 ベルジャーエフに於ける自由と客体化の理念

山下隆夫 ラーマーヌチャ派の認識論

について

中国哲学史専攻

仏教学専攻

加地伸行 《史記》研究への序章

太田心海 識転変と三性の関係について

——《史記》の成立を基礎づける司馬遷の状

黄 濟 清 孟子思想研究
況について——

心理学専攻

久松昌範 社会的態度の研究

(特に態度を構成する情報の分析について)

三谷恵一 Hebb の enclosed field test の経験効果

石井義晃 回避条件づけについて

清水益実 乳児の保育所保育に関する「心理学的教育学」

的問題点

松井保 Jean Piaget とその論理学観について

美学美術史専攻

柏木隆夫 レオナルドの絵画

滝本裕造 旋律論

橋本孝司 東大寺法華堂の不空羼索観音像について

宮島久雄 近代建築における様式の問題

社会学専攻

小笠原真 コミュニティ論考

清野正義 組織集団論序説

宗教学専攻

稲垣不二磨 聖アウグスティヌスにおける理性と信仰の問

題

上原卓 プロチノス哲学における「たましい」についての一考察

——特に質料との関連において——

岡勝繁 キェルケゴールにおける「罪」の問題

基督教学専攻

千田朝麿 啓示と一般啓示

林忠良 キルケゴールの反復の思想

京都大学大学院文学研究科
博士課程単位修得者研究論文題目

(哲学科関係)

——昭和三十八年三月——

哲学専攻

訓 覇 雌 雄 カントの全体概念

高橋治男 近世哲学に於ける実体と主体

松浦藤一 ヒュームの信念に関する考察

安井惣二郎 ヒュームの道徳論

西洋哲学史専攻

津村寛二 プラトンとアリストテレスにおける「なにであるか」(ティ・エスティン)という問につ

長末 博 Cogito ergo sum の成立に於ける「欺く神」の意義

心理学専攻

小牧純爾 過剰学習による弁別促進の機構

倫理学専攻

佐伯敬夫 道德判断における理性の役割
田中芳美 ヘーゲル哲学に於ける理性について

美学美術史専攻

岡本重温 芸術作品の内面的実在性と存在方式

清水喜三 天平末期より平安初期への彫刻史の展開
——彫刻史に於ける技術的性格の展開——

原田平作 Couderc の解釈
馬場式多子 古代エジプト浮彫の作風考察
——ヴォリンガーの「抽象と感情移入」の
古代エジプト芸術解釈に対する批判——

社会学専攻

金屋平三 近代家族社会学
越井郁朗 社会的自我と形成と構造

宗教学専攻

新井昭広 フィヒテ哲学に於ける Bild 論の形成に関する一考察
——その宗教哲学的基礎——

基督教学専攻

伊藤邦幸 アウグスチヌスの恩寵論における問題の所在

京都大学文学部哲学科講義題目

——昭和三十八年度——

(共)……大学院と共通
(統)……前学年度の続き

哲学

講義 教授 野田又夫 哲学概論
研究 教授 野田又夫 心身の問題(共)
" 講師 森口美都男 世界の存在(共)

" 講師 源了円 明治時代における西洋思想の受容
(統)

" 講師 杉原丈夫 論理学(共)
" 講師 Peter Anton Introduction to the Philosophy of Science (倫理学へ共通) (共)

演習 教授 野田又夫 Kant: Kritik der reinen Ver-

nunft(統)(共)

演習 教授 野田又夫 哲学の諸問題(大学院)

講 師 Peter Anton Seminar on Value Theory) 倫理
学へ共通(共)

講 師 上田泰治 A. N. Whitehead: Concept of
Nature(共)

助 教 藤 部 三 輪 M. Merleau-Ponty: Phomeno-
logie de la perception (共)

助 教 藤 部 三 輪 M. Merleau-Ponty: Phomeno-
logie de la perception (共)

助 教 藤 部 三 輪 M. Merleau-Ponty: Phomeno-
logie de la perception (共)

助 教 藤 部 三 輪 M. Merleau-Ponty: Phomeno-
logie de la perception (共)

西洋哲学史

講 義 教 授 田中美知太郎 西洋古代哲学史概説

助 教 授 高田三郎 西洋中世哲学史概説

助 教 授 辻村公一 西洋近世哲学史概説

研究 教 授 田中美知太郎 自然と歴史(共)

教 授 高田三郎 スコロラにおける存在と本質(共)

助 教 授 藤沢令夫 古代における哲学の基礎的諸問題
(共)

講 師 Y. Pouliot マイオニシムスと聖トマス
の否定
神学(統)

演習 I 教 授 田中美知太郎 Aristoteles: Metaphysica X, XII
(共)

II 教 授 田中美知太郎 Epicuri Epistolae (前期)
Sextus Empiricus (後期) (共)

演習 II 高田三郎 Thomas Aquinas: Summa Theo-

logiae Pars II (共)

演習 教授 高田三郎 Petrus de Alvernia: Quaestiones
in Metaphysicam Aristotelis (大
学版)

助 教 授 辻村公一 Hegel: Differenz des Fichteschen
und Schellingschen Systems der
Philosophie (共)

I 助 教 授 藤沢令夫 Plato: Meno(共)

II 助 教 授 藤沢令夫 Lucretius: De rerum natura(共)

講 師 服部英次郎 Augustinus: De Civitate Dei(共)

講 師 沢瀉久敬 Descartes: Les passions de l'ame
(共)

講 師 山田 晶 Augustinus: Confessiones(統)

講 師 加来彰俊 Plato: Sophista (共)

演習 講 師 日下昭夫 Thomas Aquinas: Opuscula
Philosophica

助 教 授 辻村公一 Kant: Erste Einleitung in die
Kritik der Urteilskraft

講 師 土岐邦夫 Locke: An Essay Concerning
Human Understanding

講 師 加来彰俊 Dods: The Greeks and the
Irrational

講 師 森 進一 Plato: Apologia Socratis

印度哲学史

- 講義 教授 松尾義海 印度哲学史
- 研究 教授 松尾義海 諸派哲学におけるアトマン (Atman) 思想 (共)
- ” 講師 善波 周 インドにおける科学思想の展開 (統)(共)
- 演習B 講師 伊藤義教 ウェーダ文選
- ” 教授 松尾義海 Saikhya-karika (共)
- 講読 講師 宇野 惇 Tarkasāgraha (統)

中国哲学史

- 講義 教授 重沢俊郎 中国思想史
- 研究I 講師 内山俊彦 漢初思想史論
- ” II 助教授 湯浅幸孫 流品觀念の変遷——閩閩から官品・財力へ——(共)
- ” III 教授 重沢俊郎 宋鉦らを中心とする道家思想(共)
- 演習I 助教授 湯浅幸孫 王守仁・伝習録
- ” II 助教授 湯浅幸孫 劉知幾・史通(言語第二十より)(共)
- ” III 教授 重沢俊郎 葛洪・抱朴子(外篇)(大学院)
- ” IV 教授 重沢俊郎 王充・論衡

心理学

- 講義 (前) 助教授 柿崎祐一 心理学の原理
- (後) 教授 園原太郎 発達心理学概説
- ” 講師 園原太郎 発達心理学概説
- ” 教授 園原太郎 知覚心理学概説
- ” 助教授 本吉良治 学習心理学概説
- ” 助教授 園原太郎 知的機能と経験効果(共)
- ” 助教授 柿崎祐一 知覚の理論(共)
- ” 助教授 本吉良治 アメリカにおける行動主義について(共)
- ” 助教授 伊吹山太郎 産業心理学(共)
- ” 講師 広田君美 社会心理学の諸問題(共)
- ” 講師 辻岡美延 因子分析法の原理と発展(共)
- ” 助教授 園原太郎 現代心理学の諸問題I
- ” 助教授 柿崎祐一 現代心理学の諸問題II (大学院)
- ” 助教授 本吉良治 心理学実験演習乙
- ” 助教授 園原太郎 心理学実験演習乙
- ” 助教授 柿崎祐一 心理学実験演習乙
- ” 助教授 本吉良治 心理学実験演習乙

実験 助教授 柿崎祐一 心理学実験甲

助教授 本吉良治

助教授部 中島誠 Schelling: Das Wesen der Menschlichen Freiheit

実習 講師 生沢雅夫 心理学における統計的方法

講読 講師 木下富雄 社会心理学研究法

” 助手 室伏靖子 D. O. Hebb: A Textbook of Psychology

F. Restle: Psychology of Judgment and Choice

倫理学

講義 教授 島芳夫 倫理学概論

研究 教授 島芳夫 行為の情意性と合理性へ比較倫理学の一問題(共)

” 教授部 保田清 道徳的反価値の問題(共)

” 講師 Peter Anton Introduction to the Philosophy of Science (哲学へ共通) (共)

演習 教授 島芳夫 Kantの研究

” 教授 島芳夫 Hegel: Enzyklopädie, Wissenschaft der Logik, Die Idee der (大学院)

” 講師 岸畑豊 Locke: An Essay concerning Human Understanding (共)

” 講師 Peter Anton Seminar on Value Theory (哲学へ共通) (共)

講読 講師 吉田忠勝 Schelling: Das Wesen der Menschlichen Freiheit

” 教授 井島勉 美学序説

” 教授 井島勉 日本美術史概説

” 教授 井島勉 芸術の具象性と抽象性(共)

” 教授 井島勉 江戸時代の絵画史(共)

” 教授 井島勉 インド絵画の研究(共)

” 教授部 上野照夫 平安時代の美術(共)

” 教授 佐和隆研 古代オリエントの彫刻(共)

” 講師 新規矩男 美的体験の問題

” 講師 今井清 美学美術史の諸問題

” 教授 井島勉 現地における実地調査及び研究の指導(共)

” 教授 井島勉 美学美術史研究の諸問題(大学院)

” 教授 蓮実重康 Nohl: Die Ästhetische Wirklichkeit (大学院)

” 教授 蓮実重康

” 教授 井島勉

” 教授 蓮実重康

” 教授 蓮実重康

” 教授 蓮実重康

” 教授 蓮実重康

” 教授 蓮実重康

” 教授 蓮実重康

” 教授 蓮実重康

” 教授 蓮実重康

” 教授 蓮実重康

” 教授 蓮実重康

社会学

講義 助教授 池田義祐 社会学概論
 研究 教授 臼井二尚 近代社会論(前期)(共)

人文科学研究所教授 清水盛光 全体社会と集団(共)
 教育学部教授 姫岡 勤 性と社会学(共)

助教授 池田義祐 支配関係論(後期)(共)
 助教授 渡辺洋二 社会調査の方法(共)

演習 教授 臼井二尚 社会関係と社会集団
 助教授 池田義祐 社会学の諸問題(大学院)

教授 臼井二尚 社会学の諸問題(大学院)
 助教授 池田義祐 Industry, Labor and Community

講読 教授 江藤則義 W. H. Form & D. C. Miller:
 教授 教授 江藤則義 Industry, Labor and Community

助教授 池田義祐 G. A. Lundberg: Sociology
 講師 豊島寛城 R. F. Behrendt: Der Mensch im

講読 講師 杉原寿一 Licht der Soziologie
 講師 G. Gurvitch: La vocation actuelle

(文化人類学) de la sociologie
 研究 助教授 棚瀬襄爾 東南アジアの民族(宗教学と共通)

助教授 棚瀬襄爾 (共)
 演習 助教授 棚瀬襄爾 A. R. Radcliffe-Brown: Method

in Social Anthropology (共)

宗 教 学

講義 教授 武内義範 宗教学概論
 研究 教授 武内義範 現代欧米の宗教哲学(共)

助教授 棚瀬襄爾 東南アジアの民族(社会学と共通)
 (共)

講師 片山正直 救济の問題(基督教学と共通)(共)
 演習I教授 武内義範 Hegel: Phanomenologie des

Geistes (Vernunft 14) (共)
 演習II教授 武内義範 宗教学の諸問題(共)

講読 教授 武内義範 Kant: Grundlegung zur Meta-
 physik der Sitten

講師 大峯 顯 Writthead: Religion in the
 Making

講師 上田閑照 J. Quint: M. Eckehart, Deut-
 sche Predigten Traktate

仏 教 学
 講義 教授 長尾雅人 仏教学序説
 研究 教授 長尾雅人 唯識思想概観(共)

助教授 梶山雄一 後期仏教論理学研究(共)
 講師 宮崎円遼 日本仏教の展開(共)

演習I教授 長尾雅人 梵文大乘莊嚴經論(菩提品)(共)
 演習II教授 梶山雄一 Prañākaratnā, Bodhicaryāva-

tārapañjikā (共)

演習 講師 Jacques May 西蔵文「入中論」(大学院)

基督教学

講義 教授 武藤一雄 基督教思想の根本問題

研究 教授 武藤一雄 基督教における歴史と倫理の問題 (共)

” 講師 印具 徹 基督教の根本問題—恩寵と自由意志について(統)(共)

” 講師 片山正直 救済の論理(宗教学と共通)(共)

” 講師 G. G. Lloyd The philosophical and theological Background of the Fourth Gospel (共)

演習 教授 武藤一雄 Hermann Diem: Dogmatik (統)

” 講師 今井 晋 R. Bultmann: Glauben und Verstehen, 2. Bd. (共)

” 講師 城崎 進 M. Luther: Die Freiheit eines Christenmenschen

” 講師 武藤一雄 <ブライ語文法(共)

講読 教授 武藤一雄 A. Harnack: Outlines of the History of Dogma

京都哲学会公開講演会記事

昭和三十八年度の京都哲学会公開講演会は、十一月二日(土)午後一時半から京都大学法経第七教室において行われました。

一 多数決……………京都大学助教授 池田義祐氏

一 エラスムスとルター…関西大学教授 服部英次郎

講演終了後、楽友会館において、委員、賛助員、その他一般会員出席のもとに懇親晚餐会を開き、井島会長による京都哲学会の現状報告の後、池田、服部両氏を囲んで歓談した。なお両氏の講演内容は、追って本誌に掲載する予定です。